

製作及び動作等は、個人の責任に
お願いいたします。

IC-2820G/DG に APRS用 T N C [TT3P(TinyTrak3Plus)] の接続方法

IC-2820G/DGとTT3Pとの配線

TT3Pは、これで動作しました



電源は、TT3P側のD-SUBの
基板に直接結線しました。

← こんな感じ

注意：基板に乗っている抵抗R8を切断する
(リード線の長い側を切る)

R8は、このあたりにあります。



(パケット出力)

(GPSデータ入力)

- ① DATA OUT
- ② SQL
- ③ PTT
- ⑥ GND
- ⑦ +7V~+18V

D-SUBのオスメスケーブルを購入して
適当な長さに切断して作成しました。
(千石電商で、1m物で280円位)

↑
こんな感じ
↓

ここにRを
入れました。

- ② RXD
- ④ +5V
- ⑤ GND

D-SUB 9Pメス

7V~18V

+ -

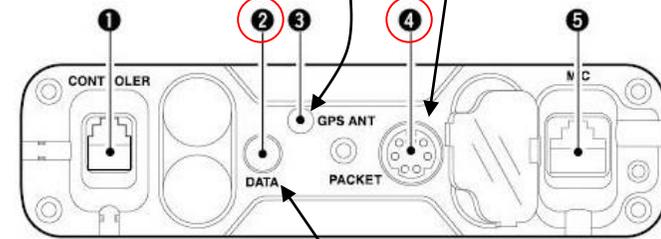
D-SUB 9Pオス

6P MINI DINオス

- ① DATA IN
- ② GND
- ③ PTT
- ⑥ SQL

④ PACKET へ接続

GPS アンテナ



② DATA へ接続

(無線機本体からのGPSデータ出力)

2.5Φ 3Pプラグ

IC-2820G/DG に APRS用 T N C [TT3P(TinyTrak3Plus)] の接続方法

IC-2820G/DG本体の設定

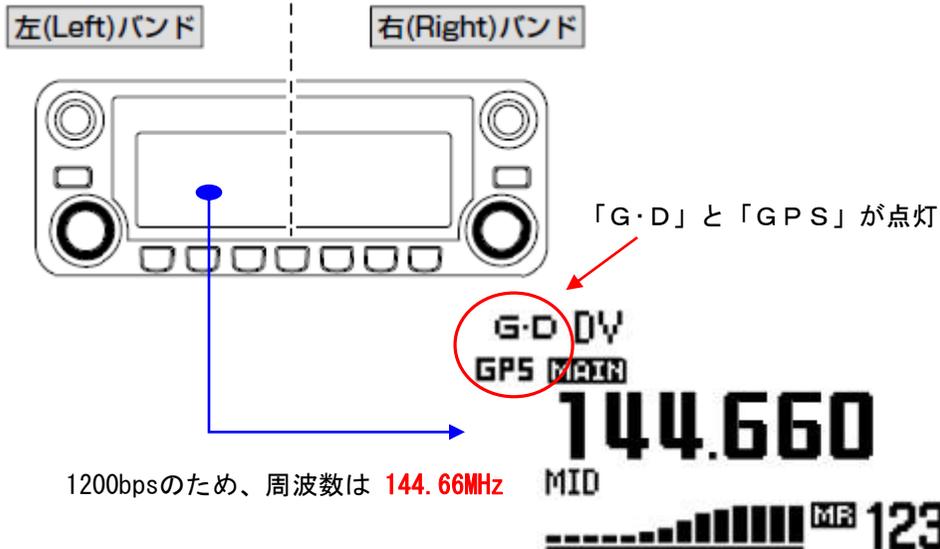
デジタル設定		
DVセットモード		
自動応答	OFF	
DVデータ送信	PTT	
デジタルモニター	オート	
デジタルレピータセット	OFF	
着信コールサイン登録	OFF	
着信ビープコールサイン登録	OFF	
GPSセンテンス	GGA	
GPS送信	無効	
GPS自動送信タイマー	OFF	
DV自動検出	OFF	
コールサイン編集履歴	自動	
GPSデータ	ON	

■デジタル設定
GPSデータ 「ON」

共通設定	
セットモード	
タイムアウトタイマー	OFF
オートパワーオフ	OFF
PTTロック	OFF
ビジーロックアウト	OFF
オートレピータ	ON
ファン設定	オート
スケルチ遅延時間	ショート
マイク感度レベル	ハイ
オートアッテネーター	OFF
ALC	OFF
ダイバーシティ	OFF
パケット変調方式	1200
パケット運用バンド	Left
GPS	ON
GPSセットモード	
GPSスピード	4800
表示単位	メートル
コンパス	矢印
時間補正	+9:00
GPS測地系	0.WGS84
アラームエリア1	00'15"
アラームエリア2	両方
GPSアラーム	OFF
アラームCH	--

■共通設定
 パケット変調方式 「1200」
 パケット運用バンド 「Left」※
 GPSスピード 「4800」
 GPS測地系 「0.WGS84」

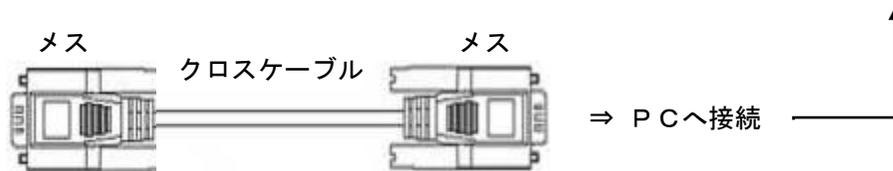
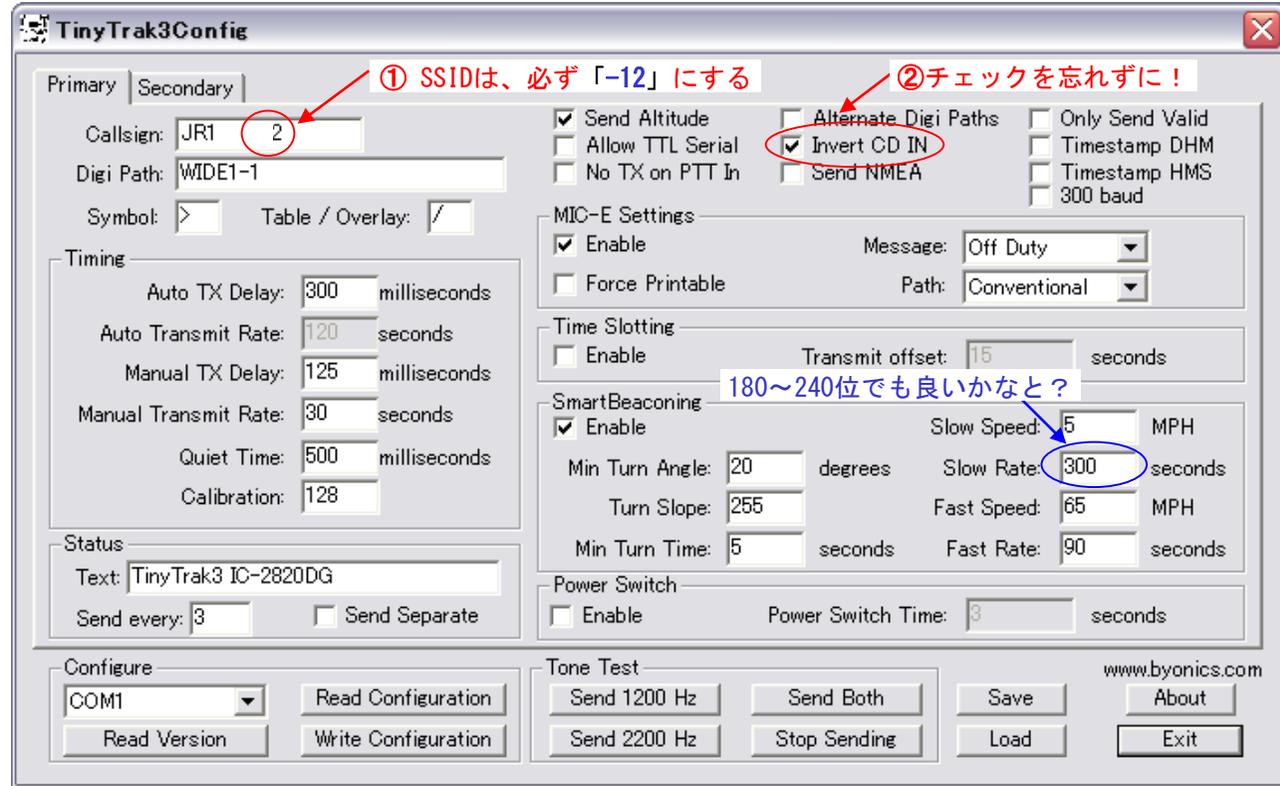
※パケット運用バンドは、実際の運用に合わせてください。
 この設定は、デュアル運用表示の左側でAPRSを運用する場合の設定です。



IC-2820G/DG に APRS用 TNC [TT3P(TinyTrak3Plus)] の接続方法

TinyTrak3Pulsの設定 (①と②は必ず設定してください)

テスト走行の結果



設定ソフトは、ここから「TinyTrak3Puls.zip」をダウンロード <http://www.byonics.com/tinytrak/>